

## 越中福岡の菅笠製作技術保存会通信

【発行】越中福岡の菅笠製作技術保存会

〒939-0192 高岡市福岡町大滝 12 高岡市産業振興部 地域振興交流課内  
TEL.0766-64-1426 FAX.0766-64-0566 <http://sugegasa.web.fc2.com>

村本孝義さん(写真左)/6/8菅田調査(高岡市実施)には、越中福岡スゲ生産組合長として、調査に同行して頂きました。

## 会長就任の挨拶

越中福岡の菅笠製作技術保存会 会長 村本 孝義

菅笠製作技術保存会の会員の皆様、又、それに携わる関係各位の方々、ご苦労様でございます。今年度の総会で、大先輩の城山孝さんの後を受けて会長職という大変な役目を仰せつかりました村本でございます。

今日まで、菅笠の原材料の生産にかかわる菅の生産組合長として皆様の多大なる御支援と御協力のもと何とか務めてまいりましたが、色々御迷惑をおかけした事と思います。生産の維持、拡大に鋭意努力致してまいりましたが、現実には厳しい状況に直面しております。御

多分にもれず技術保存会にあっても会員の高齢化、担いての減少が続いていますので何としても伝統産業を継続して維持するべく、厳しいですが皆様と共に頑張りたいと考えています。

菅笠に興味を持って応援して下さい方、伝統産業を守る方、守り育てて下さる方を少しでも増える様、生産組合、振興会、保存会とも御協力を賜りながら会員のより一層の御協力をお願い申し上げますと共に、御健勝と御多幸を御祈念願ひまして私の就任のご挨拶と致します。



城山孝さん(写真中央)/令和2年度 菅笠づくり後継者育成講「菅笠づくり」(高岡市主催)の、第19、20回の小骨づくり講師として、丁寧な指導をして頂きありがとうございました。今年度の小骨づくりの指導も、よろしくお願ひいたします。

## 会長退任の挨拶

越中福岡の菅笠製作技術保存会 前会長 城山 孝

コロナの終息覚束ない中、会員の皆様方には御元気でお過ごしされますことを念じて居ります。さてこの度の総会にて、私の退任が許され、ほっと安堵している処であります。

会長職にありました六年間、会員の皆様方の御協力で終えることが出来ましたが、御期待にそうことが出来ず誠に申し訳なく思っている次第であります。これからは村本会長を初めとする新体制のもとで、又皆様方の御協力のもとで、一層のご活躍をご祈念申し上げ、退任の御礼のことに代えさせていただきます。ありがとうございました。

## 令和3年度 総会

「越中福岡の菅笠製作技術保存会総会」について、新型コロナウイルス感染予防の観点から、令和3年度も書面議決により議決することが、5月27日(木)の理事会で承認されました。

会員の皆様のご協力により、93名の書面議決書を提出して頂き、全ての議案について過半数の賛成票となり可決され、新会長として村本孝義さん、新理事として寺島吉弘さん、茂古沼真知子さん、中山孝志さん、中山有希子さんが就任されました。前会長の城山孝さんと、前理事の寺島富子さん、宮崎光子さん、中島明さん、片原和夫さんには、菅笠の製作技術保存のために多岐にわたりご活躍いただき、本当にありがとうございました。城山前会長は、これからも顧問としてサポートをお願いいたします。

昨年に引き続き、計画の変更または中止せざるを得ない場合があると思いますが、菅笠の技術の継承、支援や協力、SNSを活用したPR等を行いますので、よろしくお願ひいたします。



## 活動報告

### ■菅笠づくり後継者育成



#### 笠骨づくり職人育成

【期間】 R2.4～R3.3

【場所】 講師宅

【講師】 中嶋尋之さん

【後継者】 第3期生 坂林泰子さん

第5期生 堤真知子さん

◇作り込みが慎重な坂林さんは、量産方法を考えて製作する様に指導がありました。研究熱心な堤さんは、憧れの市女笠の製作に悪戦苦闘していました。



#### マンツーマン指導（笠縫い）（主催/高岡市）

【期間】 R2.9～R3.1 月1～3回

【場所】 福岡庁舎1階 菅笠展示コーナー畳スペース

【講師】 松平カヅミさん

【受講生】 梶浦フミ子さん

◇富士笠の頭止めのコツの、スゲを平均に分けてきれいに頭止めをする方法を習得しました。



#### 菅笠づくり後継者育成講座（主催/高岡市）

【期間】 笠骨/R2.8～R3.3 月2～3回  
笠縫い/R2.8～R3.3 月2～4回  
各全20回

【場所】 福岡庁舎3階 大会議室

【講師】 笠骨/中嶋尋之さん、中山孝志さん  
城山孝会長（臨時講師・小竹づくり）

笠縫い/橋本レイ子さん、茂古沼真知子さん

【受講生】 笠骨/6名、笠縫い/10名

◇笠骨づくり…まずは小刀の扱いに慣れるところから始めました。竹の性質を理解し、力加減を工夫して笠骨を作ることが出来ました。

◇笠縫い…作業をリズムカルに行いたい、手の感覚だけで作業を進める事が出来る様になりたい、という感想がありました。

### ■菅笠づくり体験



#### 上向田ふれあい交流 菅笠講習会

【開催日】 R3.3.27（土）

【場所】 上向田集会所

【講師】 笠縫い指導：宮崎光子さん

【受講者】 上向田地区 11名

◇菅笠づくりの継承と交流を目的とした講習会。角笠と花笠の笠縫いを楽しく行いました。

※コロナ感染症予防として、受講前に手指に消毒をし、マスク着用、換気を行い、講座などを実施しています。

## 「笠骨づくり」職人育成「菅笠製作技術後継者審査委員会」

3月16日（火）福岡庁舎3階大会議室で、令和2年度 菅笠製作技術後継者審査委員会が開かれ、第5期生の堤真知子さん、第6期生に応募した菊地裕美さんの面接と審査を審議し、堤さんは継続、菊地



さんを新たに継承者として選定しました。菊地さんは、「一つでも多くの笠骨を作り、自分のものにしたい。」と意欲的です。

委員からは、「目刺しの角度を揃え、丁寧な仕事を心がけるように」「納得いくまで学ぶ姿勢がある」などの意見がありました。

新型コロナウイルス感染予防を行い、堤さんは数をこなして作業効率を学び、菊地さんは初の曲げ加工にチャレンジしていきます。

顧問の木村昭二さんが5月19日にご逝去されました（享年93歳）。木村昭二さんは、平成20年の保存会発足から7年間、初代会長として当会の発展にご尽力いただきました。御冥福をお祈り申し上げますとともに、当会への多大なるご指導に対し、深く感謝申し上げます。

### かさほんからのお知らせ



「越中福岡の菅笠 笠骨づくりマニュアル（高岡市制作）」づくりに協力したにゃん！竹の割り方、削り方、組み立て方などを丁寧に説明した映像にゃん♪

撮影に協力して下さった中山孝志さん、ありがとうございましたにゃん！

